

草 笛

社会福祉法人 日本民生福祉協会
 軽費老人ホーム 富士見が丘いこいの園

令和四年一月十四日発行



明けましておめでとうございます。元旦は穏やかな晴天となりました。

今年の干支は寅。強いイメージを持つトラですが、昔から、日本ではよく水墨画に描かれてきました。どれも立派なひげと力強く太い脚がみられます。日本にはいない猛獣であるトラに、宗教的で神秘的なあこがれもあったように思えます。

さて2年前の春、新型コロナの流行が始まり、それまでの生活様式が一変し、経済活動にも大きな影響がみられました。それでも最初は、全国一斉休校やマスク、消毒液の品薄など大きな事件が話題となりましたが、段々落ち着いてきて、コロナとの共生が言われるようになってきました。

この先コロナが終息した後はマスク抜きの外出に戻るのか、お店や会社の出入り時の手指消毒は続くのか。密を避けたイベント開催が一般的になっていくのか。

新型コロナの流行は、昔のペストやスペイン風邪の災害が後世に及ぼした影響よりもっと大きな変革を世界にもたらしたような気がします。情報化が進んだ世界、自然保護や安心安全、手仕事の見直しなどこれからの社会の変化が楽しみです。

今年が皆様にとって良い年になりますようお願いしております。

施設長 宮澤良男

令和3年9月～令和4年1月 生活・行事の様子

ユニットでは皆さんでいろいろな料理を作りました。
防災訓練、新年祝賀会がありました。



「クレープ出来た」



新年祝賀会
「いい声出てますね」



「プリンアラモード」



「防災訓練 助けるぞ」



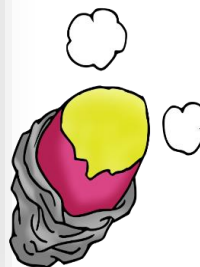
「避難階段、慌てずに」



「手際がいいですね」



「白玉作り」



「出来立ての焼き芋です」

桃ユニットのご紹介

桃ユニットでは昨年11月にお汁粉づくりを行いました。「昔よく作ったよ」と手慣れた様子で率先して作業される方、「やった事無いけど出来るかな」と教わりながら参加される方、「わたしは監督してるよ」と見学される方など様々でしたが、出来上がったお汁粉は皆さん一緒に召し上がりました。「美味しかった」、「昔を思い出して楽しかった」とうれしいお言葉もいただきました。

日々のレクリエーションとしては各居室前に飾る季節ごとの飾りづくりや毎月、翌月に飾るちぎり絵づくりなどを行っています。集中して黙々と、時には会話を楽しみながら作業されています。(担当 金原瑞稀)

お汁粉づくりの様子



白玉を作っています



箸休めの漬物を刻んでいます



美味しくいただきました



飾りづくりの様子



作業風景 集中しています



出来上がったちぎり絵作品



居室前の飾り
現在はポインセチア



昨年12月に米寿を迎えられた方のお祝いを行いました。

桃ユニットの平均年齢は…**87.1歳**です。
皆さんとてもお元気です！

苦情の受付

投書他で、以下のご意見がありました。

(令和3年8月から令和3年12月まで)

苦情	3 件
要望	11 件
合計	14 件

苦情受付担当者 石橋菜穂子
苦情解決責任者 宮澤 良男

(要望) 果物ナイフの預かりに不満
(回答) 手を切られた方がおられたので預からせていただいております。使われるときはいつでも遠慮なくお声をかけてください。
(苦情) マンゴー缶に繊維様のものが入っていた。噛み切れず、おかしいと思った。
(回答) 介護職員はマンゴーの繊維ではないかと判断したが、現物なく、栄養士より謝罪する。
(要望) 散歩の会が天候で中止になったときは、館内での歩行訓練ではなく、予備日に外を歩きたい。
(回答) 予備日を作るのは難しいので、ユニット毎や少人数での園庭散歩が出来るようにしたい。
(苦情) 職員の横柄な態度に不満を感じる。
(回答) 所属長に伝え、待遇についての配慮を会議にて申し送る。
(要望) 外出したい。
(回答) コロナ感染の状況を見ながら、検討していきます。現状では、受診以外の外出は控えていただくようお願い致します。(以上抜粋)

<ショートステイ通信>

コロナ禍が続く状況下で新年を迎えました。利用者様には引き続き、感染防止のためのマスク着用と交換をしていただいております。ご利用時の体調確認と検温は、ご家族様の協力の下継続しております。コーラスやカラオケクラブにも参加していただき、歌を楽しまれています。不自由をお掛けしておりますが、安心してショートステイをご利用していただけますよう感染対策は引き続き行ってまいります。毎月のおやつ作りや季節行事等も楽しんで頂けるよう職員一同取り組んでまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。(ショート担当 鈴木美里)



「素敵なクリスマス
ケーキが出来ました」



蒸しパン
「自分で作るとなお美味しい」

<編集後記>

オミクロン株が猛威を振るう中、生活スタイルはこの2年の間に大きく変わりました。複数人での宴会が少なくなり、家族単位や一人での食事や旅行がスタンダードになってきました。清潔についての考えもまた、手指消毒とマスクが必須となりました。



発行元 社会福祉法人 日本民生福祉協会
軽費老人ホーム富士見が丘いこいの園
〒419-0121 静岡県田方郡函南町大竹20-1



電話 055-944-6644
FAX 055-944-6714